

令和 3 年 8 月 17 日

消費者庁
農林水産省
環境省

9 月 18 日から 28 日はサステナウィーク 「未来につながるおかいもの」

～見た目重視から持続性重視のおかいものへ～

「あふの環（わ）2030 プロジェクト～食と農林水産業のサステナビリティを考える～」(以下「あふの環 2030」という。)では、第 76 回国連総会開催時期にあわせて、9 月 18 日(土)から 28 日(火)まで、サステナウィーク「未来につながるおかいもの」を実施します(農林水産省、消費者庁、環境省連携)。

サステナウィークでは、「あふの環 2030」に参画する企業等と共に、サステナブルな取組を発信・店頭等で PR することで、「見た目重視から持続性重視のおかいもの」が増えることを目指します。

1. サステナウィークのコンセプト

私たちの生活は、農林水産業、ひいては自然環境からの恩恵を大きく受けています。生命を支える「食」と安心して暮らせる「環境」を未来に継承していくためには、気候変動や生物多様性の危機など、自然環境を取り巻く様々な問題から目をそらすことはできません。

しかしながら、私たちが、普段何かを買ったり、食べたりしているときに、それが自然環境にどんな影響を与えているのか思いをはせる機会はなかなかありません。

サステナウィークをきっかけに、見た目だけでなく、食と農業、林業、漁業に携わる多くの関係者の地道な努力、環境に良い活動にも注目してみませんか。サステナウィークは、サステナブルな消費に向けた「小さな一歩」や、何を買えば良いかのヒントが見つかる 11 日間です。

2. サステナウィークの実施概要

あふの環 2030 メンバーを中心に以下の活動を行います。サステナウィークへの参画を希望される企業等はあふの環 2030 に御登録ください。

- ① Web ショップ・小売店舗で PR : Web ショップ・小売店舗などで、共通のロゴやイラストなどを掲示し、サステナブルなイチオシ商品やサービスを PR します。

- ② 全国各地でイベント開催：参画企業・団体が日本各地で「サステナビリティ」をテーマにイベントを行います（今年度はオンライン又は一部地域で開催予定）。
- ③ ハッシュタグキャンペーン：#サステナウィーク#Sustainability Action#あふの環 等のハッシュタグを添えて各企業等のサステナブルな取組を発信します。メンバー以外の方もぜひ御参加ください。

3. サステナウィークの取組・イベント紹介

① 事務局主催イベント

- （本当に）かしこいお買い物 展（名称については調整中）

「見た目重視から持続性重視」をテーマにしたトークイベントと体験型企画展示を実施します。

日 時：（トークイベント）9月17日（金）午後

（体験型企画展示）9月18日（土）～10月10日（日）

場 所：ITOCHU SDGs STUDIO（東京都港区北青山2-3-1）

② あふの環 2030 メンバーの取組（一部抜粋）

- 特設サイトでクイズキャンペーン開催

（オイシックス・ラ・大地株式会社）

サステナウィークの開催期間にあわせ、サステナビリティに関するクイズキャンペーンを特設サイトにて実施します。クイズを通じて、日々の生活の過ごし方を少し変えるだけで、実はサステナブルな行動につながることを伝えます。

また、オイシックス・ラ・大地が取り組む「Upcycle by Oisix」「もったいないナイ&規格外シリーズ」「ふぞろいらでいっしゅ」などの事業を通じたサステナブルな活動についても御紹介します。

期 間：9月18日（土）～9月28日（火）を含む一定期間

- 直売所の日スペシャル！「#国消国産」クイズキャンペーン

（一般社団法人 全国農業協同組合中央会）

JA グループでは、持続可能な食と農に資する取組として、国民が必要とし消費する食料は、できるだけその国で生産するという「国消国産」を推進しています。JA グループサポーターの林修先生と、料理研究家のコウケンテツさんを迎えたキャンペーンウェブサイトにて、「国消国産」に関わるクイズを出題します。参加者全員にコウケンテツさんのオリジナルレシピをプレゼントし、応募いただいた方の中から抽選で200名様にA賞「高級ぶどうの詰め合わせ」、500名様にB賞「JA タウン2,000円クーポン」をプレゼントします。

期 間：9月10日（金）～10月4日（月）（予定）

○ 「顔が見える食品。」の取組紹介

(株式会社イトーヨーカ堂)

2002 年より生産者の皆さんと共に、食の安全・安心を追求するイトーヨーカ堂が展開するプライベートブランド『顔が見える食品。』をスタートし、近年では、食品の安全と環境に配慮した認証である JGAP 認証の取得推奨や水産資源や生態系などに配慮して漁獲・養殖された水産物の MEL 認証などの各種認証取得も拡大。

店頭にて生産者の皆さんの想いや取組を伝えます。サステナウィーク期間中には Web 広告にも掲載し、サステナブルな取組を改めて紹介します。

期 間：通年販売、9 月 18 日（土）～9 月 28 日（火）Web 広告掲載予定

○ お弁当×気候変動、減プラ 植物性たんぱく質新素材「オムニミート」を使用した弁当・惣菜の“コベントウ”

(株式会社三越伊勢丹)

三越伊勢丹では、「想像力を働かせ、真摯に考えることから始める」という意味を込め、「think good」という合言葉のもと、4 R の推進や食品ロス対応などに取り組んでいます。

子供や女性も残さず食べやすいようにと生まれた小さなお弁当シリーズ“コベントウ”。今回、お肉の代替え素材としてオムニミートを始め、植物性タンパク質を使ったメニューが登場。脱プラ・減プラ容器を使用し、より地球に優しくバージョンアップし、店頭（伊勢丹新宿店 本館地下1階総菜売り場）にて販売します。

期 間：9 月 15 日（水）～9 月 28 日（火）

○ FARM & ART FEST 立山農芸祭 21

(白雪農園)

ポニー親子がのんびり草を食べる放牧場に農家やアーティストが集まり、思い思いに農と芸、秋の恵みを披露。屋外 LIVE のほか、マーケットには地域の農家による地場農産物（無農薬で育てたお米、ぶどう、野菜など）も並びます。

期 間：9 月 26 日（日）11:00～16:00（¥1,500（小学生以下無料）、駐車スペース¥500）

○ イオン九州㈱ イオン佐賀大和店 サステナウィークイベント

(イオン九州株式会社)

地域のお客さまへ持続性重視のお買い物へシフトしてもらうきっかけ作りをイオン佐賀大和店の若手社員が佐賀市の関係部署や生産者と協力し、商品の販売と取組の紹介を実施します。

期 間：9 月 18 日（土）～28 日（火）

○ 農業高校における GAP の実践と認証取得への挑戦 2021

(一般社団法人 GAP 普及推進機構)

全国の農業高校では、食の未来を担い持続可能な農業について学ぶべく、GAP の実践、GAP 認証取得への挑戦、認証園地からの農産物販売まで、様々な特徴的学習が取り入れられています。この度、賛同する学校と生徒の皆さんがオンライン上に集まり、一体となって日頃の学習成果を情報発信・広報活動するイベントを開催します。当機構のWebサイトでは全国の参加校にて制作された動画を公開します。

期 間：9月28日（火）16:00～17:30（リモート参加形式）

※ 参加校制作動画公開は9月中旬から当面の間を予定。

○ キリン・スクール・チャレンジ ツイッターキャンペーン

(キリンホールディングス株式会社)

2014 年から夏休み期間中に行っているワークショップであるキリン・スクール・チャレンジのアウトプットとして、中高生が同世代に訴えかけたい内容を、「スケッチブック・リレー」として制作し、共催のこども国連のツイッターアカウントで投稿。サステナウィークを含む以下期間で最もリツイートが多かったチームが優勝となります。今年のテーマは、FSC 認証とレインフォレスト・アライアンス認証です。

期 間：9月8日（水）～10月8日（金）

このほかの取組については、添付資料又はあふの環 2030 ホームページを御覧ください。

4. あふの環 2030 とは

「あふの環 2030」は、国連の持続可能な開発目標（SDGs）の 2030 年までの達成を目指し、持続可能な消費を広めるための活動を推進するプロジェクトです（農林水産省、消費者庁、環境省連携）。

「スPENDシフト～サステナブルを日常に、エシカルを当たり前！～」を合言葉に、生産から消費までのステークホルダーの連携を促進し、今の世代だけでなく次の世代も豊かに暮らせる未来を創ることを目指します。

サステナウィークのほか、勉強会や交流会、サステナアワードなどを実施するとともに、個々のメンバーの取組について国内外への発信等を行っていきます。

詳細は「あふの環 2030 プロジェクト」ホームページを御覧ください。

https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/being_sustainable/sustainable2030.html

添付資料

サステナウィーク 2021 ポスター

サステナウィーク 2021 取組一覧

問合せ先

農林水産省大臣官房環境バイオマス政策課

担当者：古田、阿部、川村

電話：03-3502-8111（内線 3292）

ダイヤルイン：03-3502-8056

消費者庁消費者教育推進課

担当者：米山、栗田

電話：03-3507-8800（内線 2578）

ダイヤルイン：03-3507-9149

環境省大臣官房環境経済課

担当者：安田

電話：03-3581-3351（内線 6276）

ダイヤルイン：03-5521-8230